

## やまがた子育て応援パスポート事業に関するアンケート調査（子育て家庭向け）

### ○ 調査の概要

#### 1 調査の目的

やまがた子育て応援パスポート事業の利用実態や問題点を把握することで、本事業をより利用しやすいものにし、社会全体で子育て世帯を支援する気運の醸成につなげることを目的とする。

#### 2 調査の対象

県内に住む小学6年生までの子どものいる家庭のうち、任意に選んだ9,960世帯。  
(市…各360世帯、町村…各240世帯)

#### 3 回答数（率）

2,210（22.2%）

#### 4 調査期間

平成28年9月～11月

### ○ 結果の概要

#### 1 パスポートカードの利用の有無及び頻度

『パスポートカードを利用したことがある』と回答した人は、全体の92.8%であり、ほとんどの人が利用したことがあった。

また、利用頻度については、『月に1回以下』と回答した人が59.3%、『月に2,3回』と回答した人が31.1%と、利用の常態化には進んでいないことが分かった。

#### 2 利用した店舗の業種及びサービスの内容

『飲食店』での利用が全体の7割超と最も多く、『ドラッグストア』、『スーパーマーケット』がこれに続いた。

利用したことのあるサービス内容は『料金の割引』と『景品・飲み物のサービス』がそれぞれ70%を上回り、非常に多かった。

#### 3 情報の入手手段

最も多かった回答が『協賛店にあったチラシ』で24.1%、次いで『子育て情報誌』の16.2%だった。

#### 4 今後協賛店として増えてほしい業種及びサービス内容

『飲食店』が38%、『コンビニエンスストア』が32.8%と多く、『スーパーマーケット』、『レジャー施設』がこれに続いた。

サービス内容については、ほとんどの人が『料金の割引』を希望していた。一方で、低年齢児のいる家庭からは『キッズルームやオムツ交換台の提供』を求める声も多かった。